

株式会社 トリケミカル研究所

第41期(2019年1月期)

決算説明会

東京証券取引所

証券コード:4369

1. 2019年1月期業績

2019年1月期連結業績の概要

単位：百万円

	(ご参考：単体) 18.1期	19.1期	増減額	増減率
売上高	6,445	7,792	+1,346	20.9%
営業利益	1,598	2,153	+554	34.7%
経常利益	1,622	2,931	+1,308	80.7%
当期純利益	1,145	2,267	+1,121	97.9%

**！4期連続で売上・利益とも過去最高を大幅に更新
(売上は5期連続)**
！経常利益に持分法投資利益826百万円

※18.1期は連結財務諸表を作成していないため、比較はあくまでご参考となります。

連結貸借対照表

単位：百万円

	(連結) 19.1期末		(ご参考：単体) 18.1期末
流動資産	5,484	流動資産	4,486
固定資産	5,628	固定資産	4,545
資産合計	11,112	資産合計	9,032
流動負債	2,568	流動負債	2,774
固定負債	1,518	固定負債	1,168
負債合計	4,087	負債合計	3,943
株主資本	7,068	株主資本	5,085
その他包括利益累計額	-42	評価・換算差額等	3
純資産合計	7,025	純資産合計	5,089
負債純資産合計	11,112	負債純資産合計	9,032

※19.1期より連結決算に移行しているため、増減は記載していません。

財政状態の概要(キャッシュ・フロー)

単位:百万円

	19.1期
営業活動による キャッシュ・フロー	1,411
投資活動による キャッシュ・フロー	-1,244
財務活動による キャッシュ・フロー	269
現金及び現金同等物の 増減額	424
現金及び現金同等物の 期末残高	1,595

CFの状況

営業CF

税前純利益計上	+2,931
減価償却費計上	+483
持分法による投資損益	-826
法人税等の支払額	-576
売上債権の増加	-486
たな卸資産の増加	-97

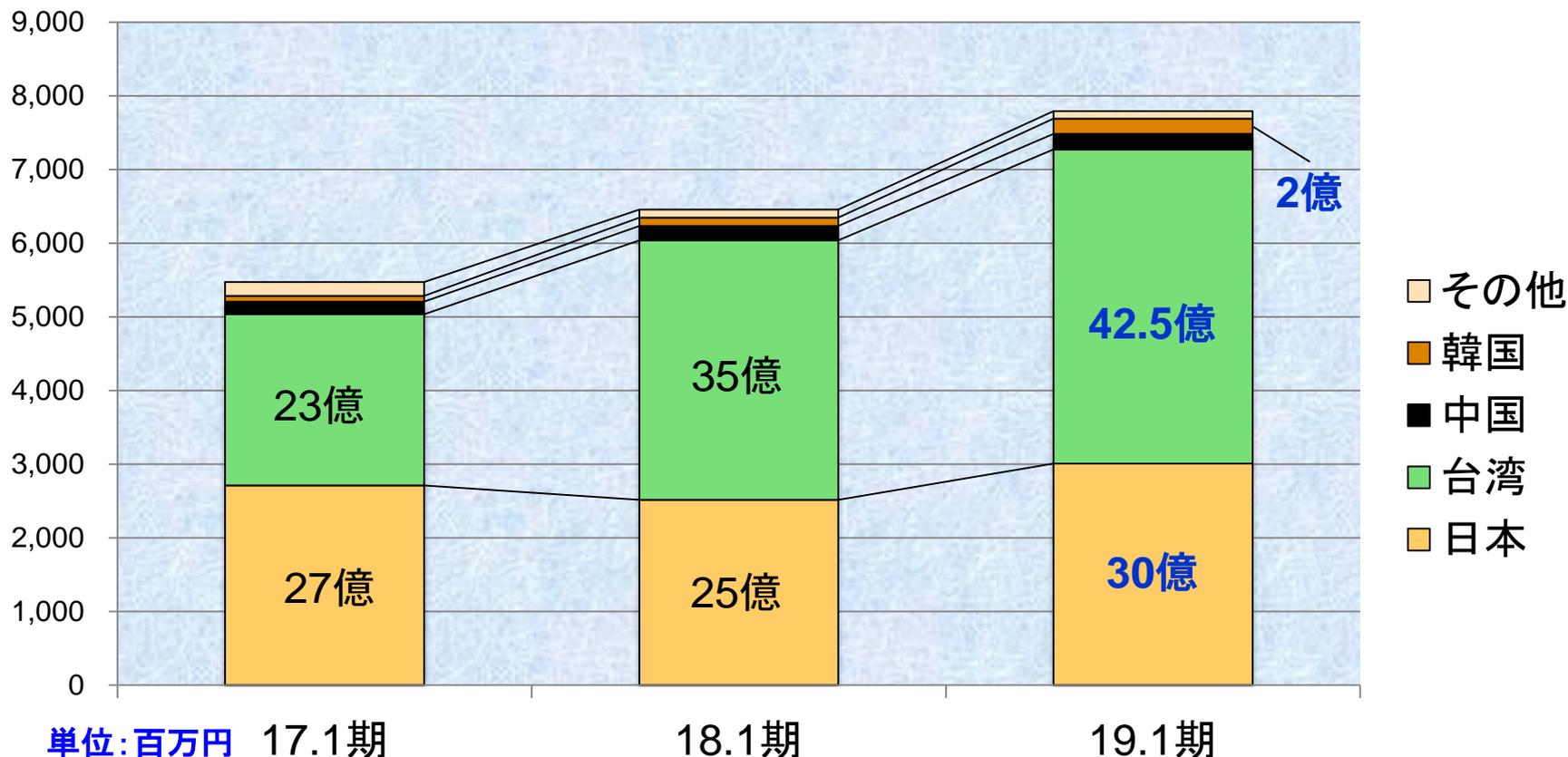
投資CF

有形固定資産の取得 -1,199

財務CF

借入金調達・返済 +438
配当金の支払額 -164

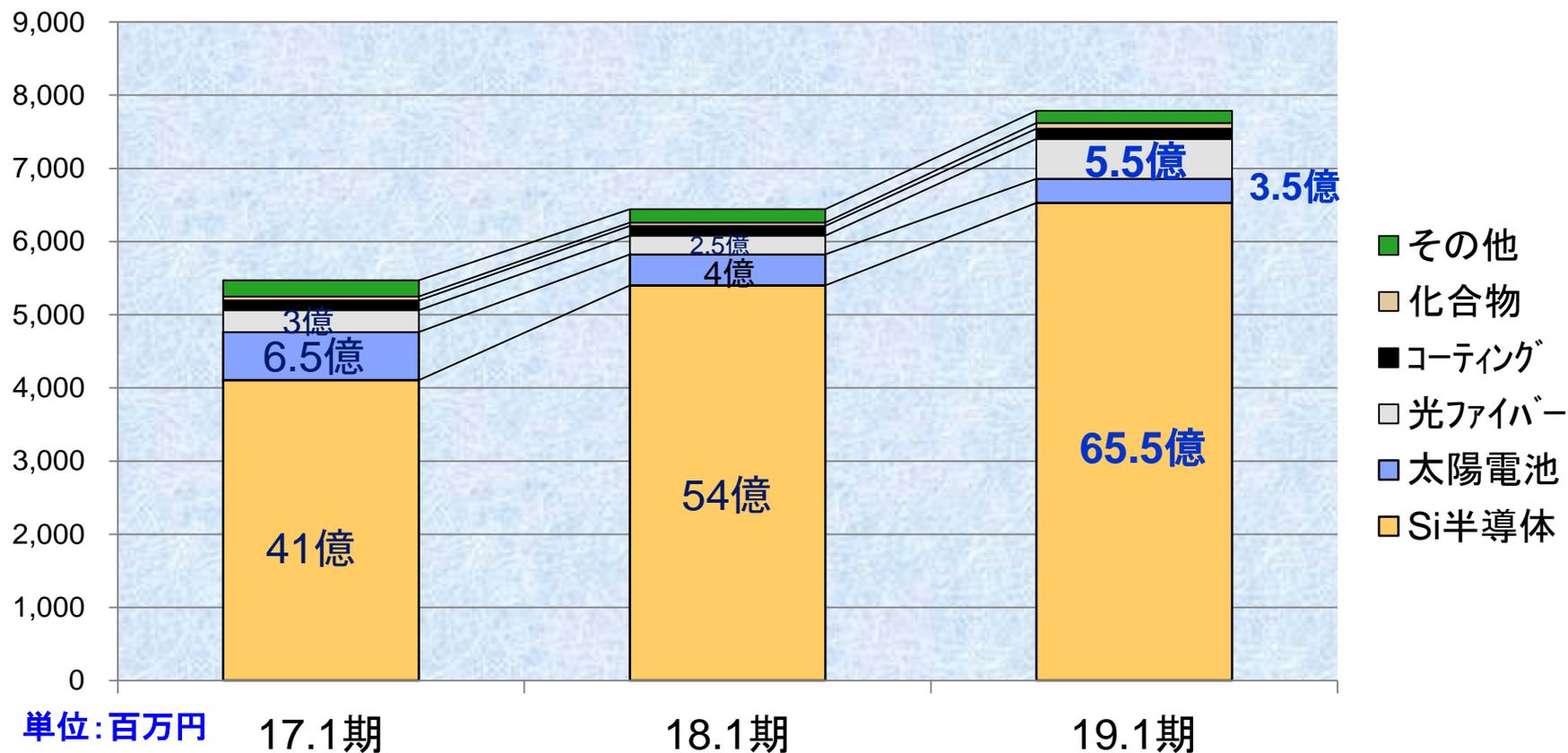
売上分析(ユーザー地域別)



！国内・台湾向け需要が想定以上、韓国向けは立ち遅れ

※18.1期までは単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

売上分析(製品用途別)



単位:百万円

17.1期

18.1期

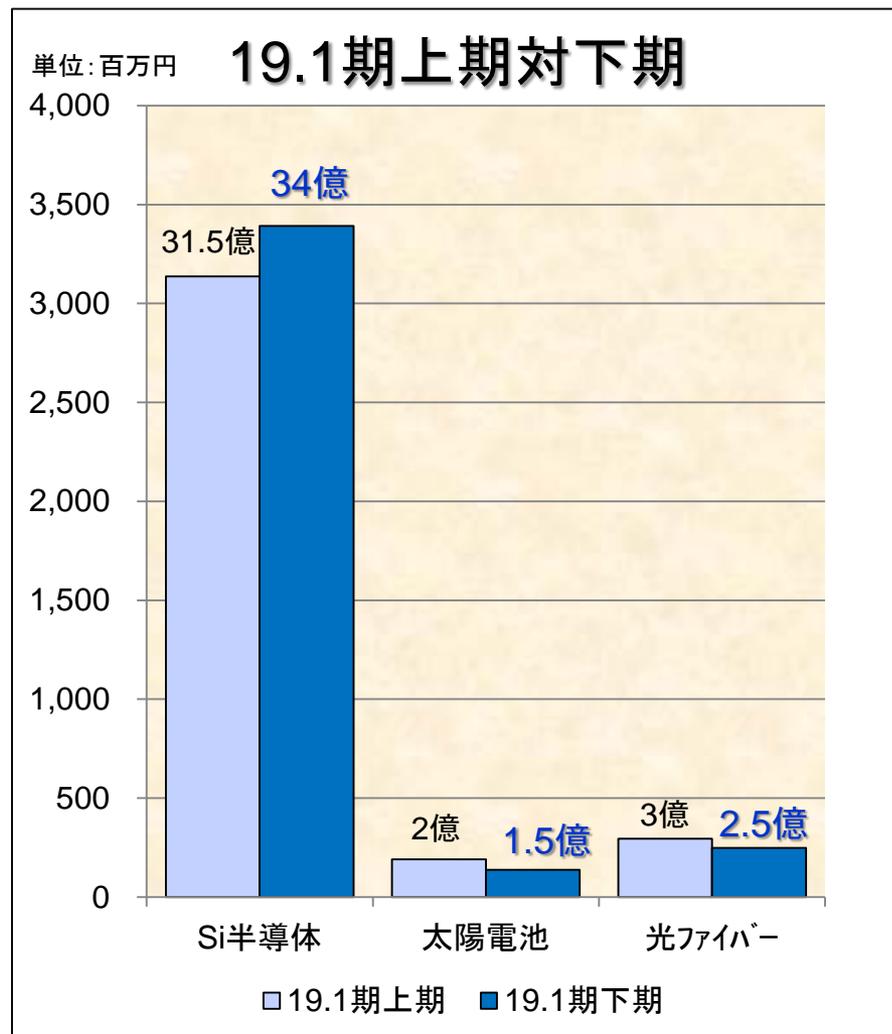
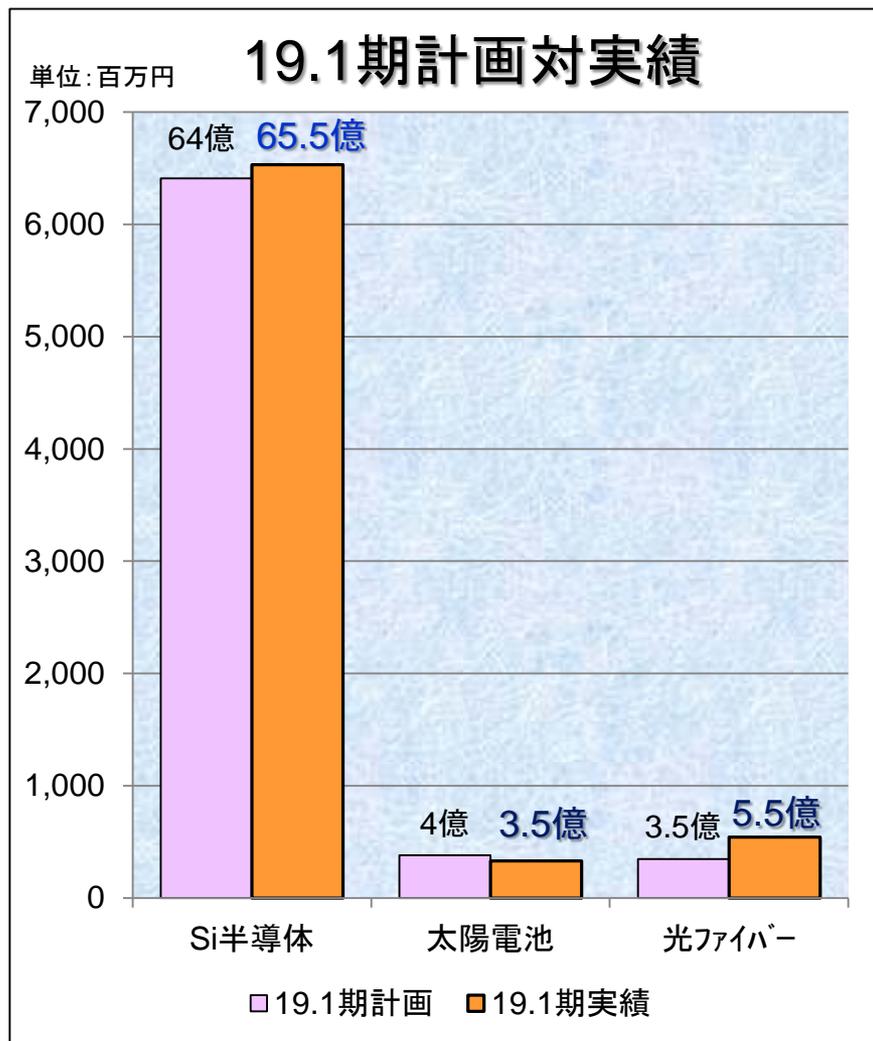
19.1期

※当社推定による概算値

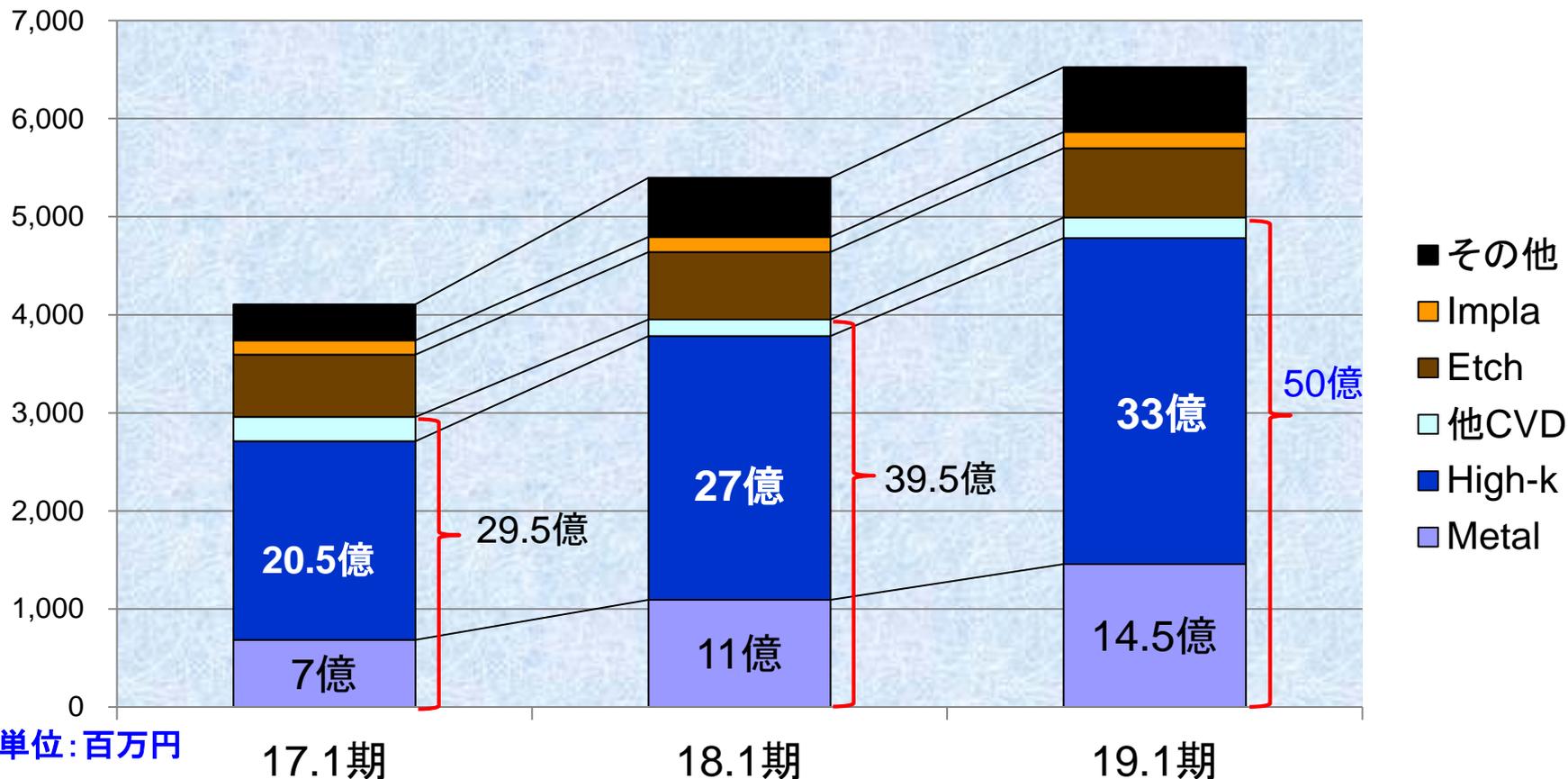
！ Si半導体向け材料は引き続き順調

※18.1期までは単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

売上分析(主要製品用途別の対修正前計画比・半期毎推移)



売上分析(Si半導体)

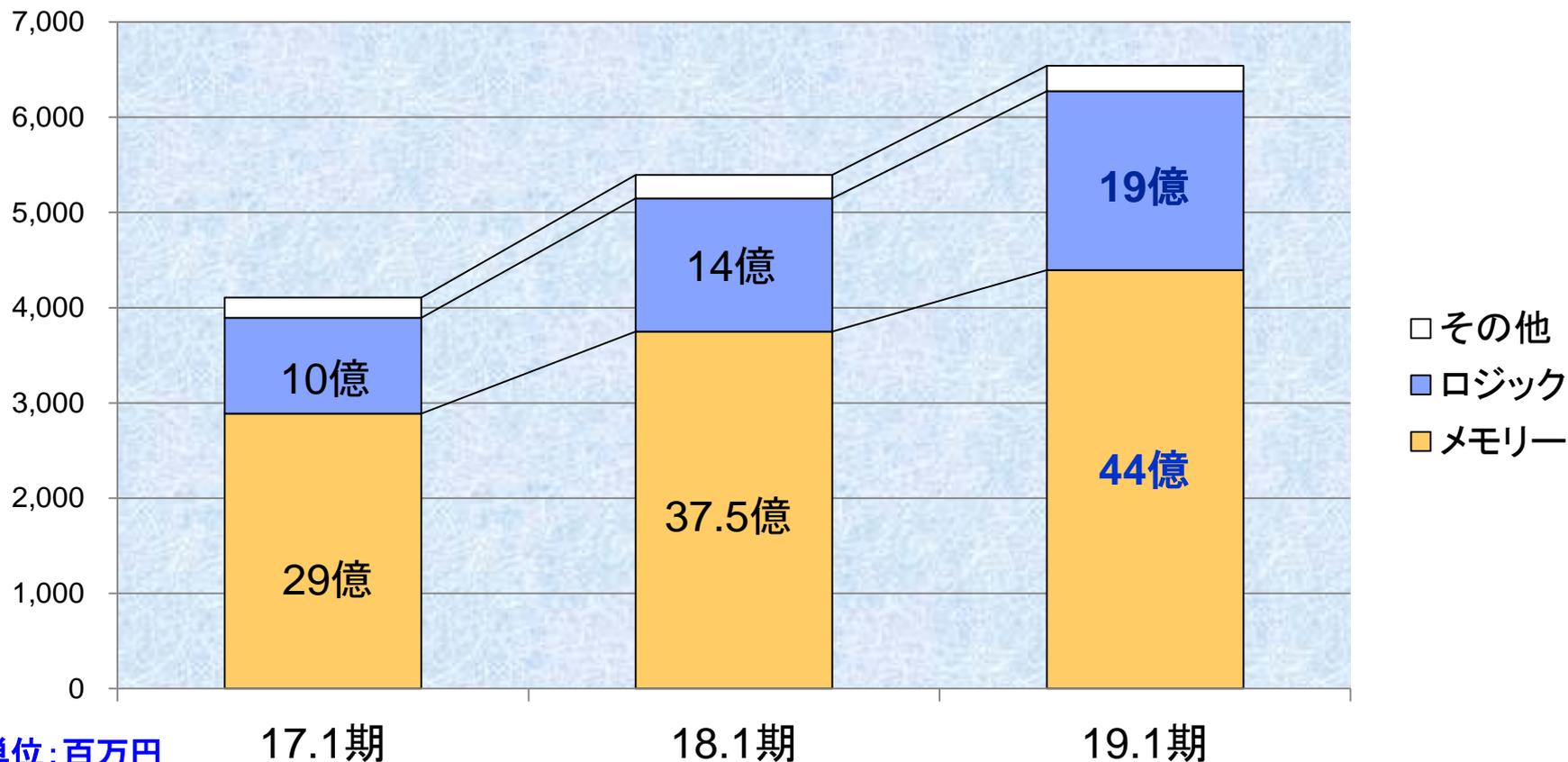


※当社推定による概算値

! High-k材料を中心に先端半導体向け材料の成長

※18.1期までは単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

売上分析(半導体向け先別)



単位:百万円

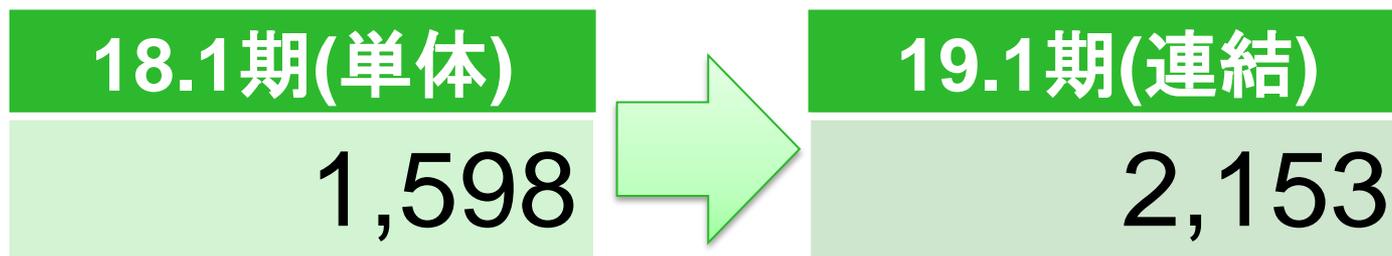
※当社推定による概算値

！メモリー・ロジック共に売上増

※18.1期までは単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

2019年1月期営業利益増減要因

(ご参考)営業利益比較



単位:百万円

大幅な売上増加に伴う利益の増加により

- ・規模の拡大に伴う製造経費増
- ・人員増に伴う労務費増
- ・販管費増

を差し引いても前年を大きく上回った

※19.1期より連結決算に移行しているため、個々の要因による増減分析はしていません。

2. 2020年1月期業績計画

2020年1月期 通期戦略

外部環境

- ▶ 半導体市場は前半調整局面、後半は堅調な成長を回復
- ▶ 光ファイバー向けの出荷はほぼ前年並を見込む

今期の取り組み・施策

1. 売上高増加に向けての取り組み

- ▶ 先端半導体向け材料の販売拡充・新材料の市場投入を継続
- ▶ 引き続き韓国市場への販売拡大を目論む

2. 中長期的成長に向けての社内体制構築

- ▶ 台湾子会社における生産・経営体制の早期構築
- ▶ 前期増築した第二工場新棟の生産体制強化
- ▶ 開発・製造・品質管理体制の充実と合理化による企業体質強化

2020年1月期連結業績予想

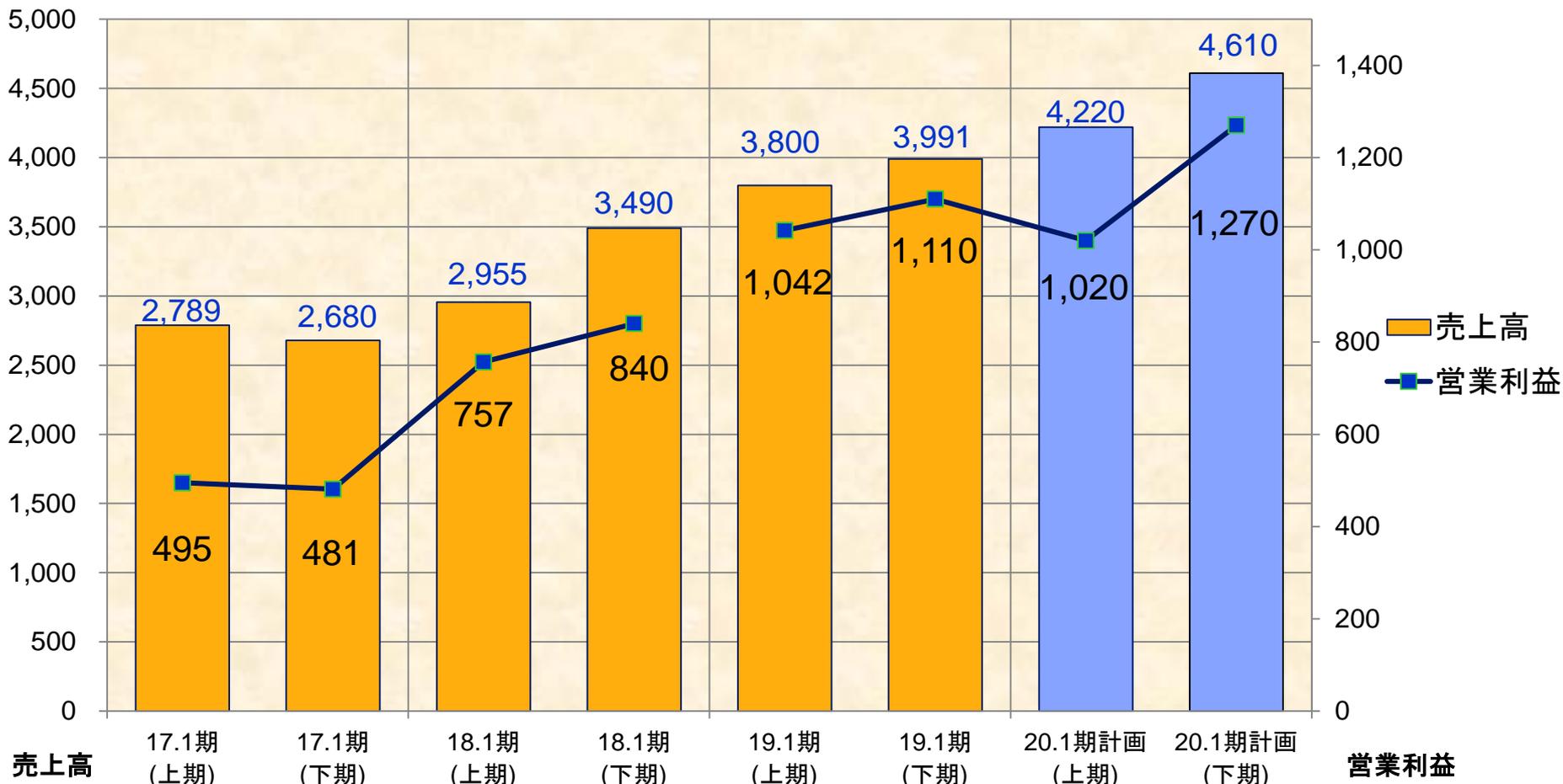
単位:百万円

	19.1期実績	20.1期計画	(ご参考) 増減率
売上高	7,792	8,830	13.3%
営業利益	2,153	2,290	6.4%
経常利益	2,931	3,260	11.2%
当期純利益	2,267	2,470	8.9%

！ 売上・利益とも過去最高の水準を持続する見込み
！ 下期にかけて業績を成長させる見通し

業績の推移 (半期毎)

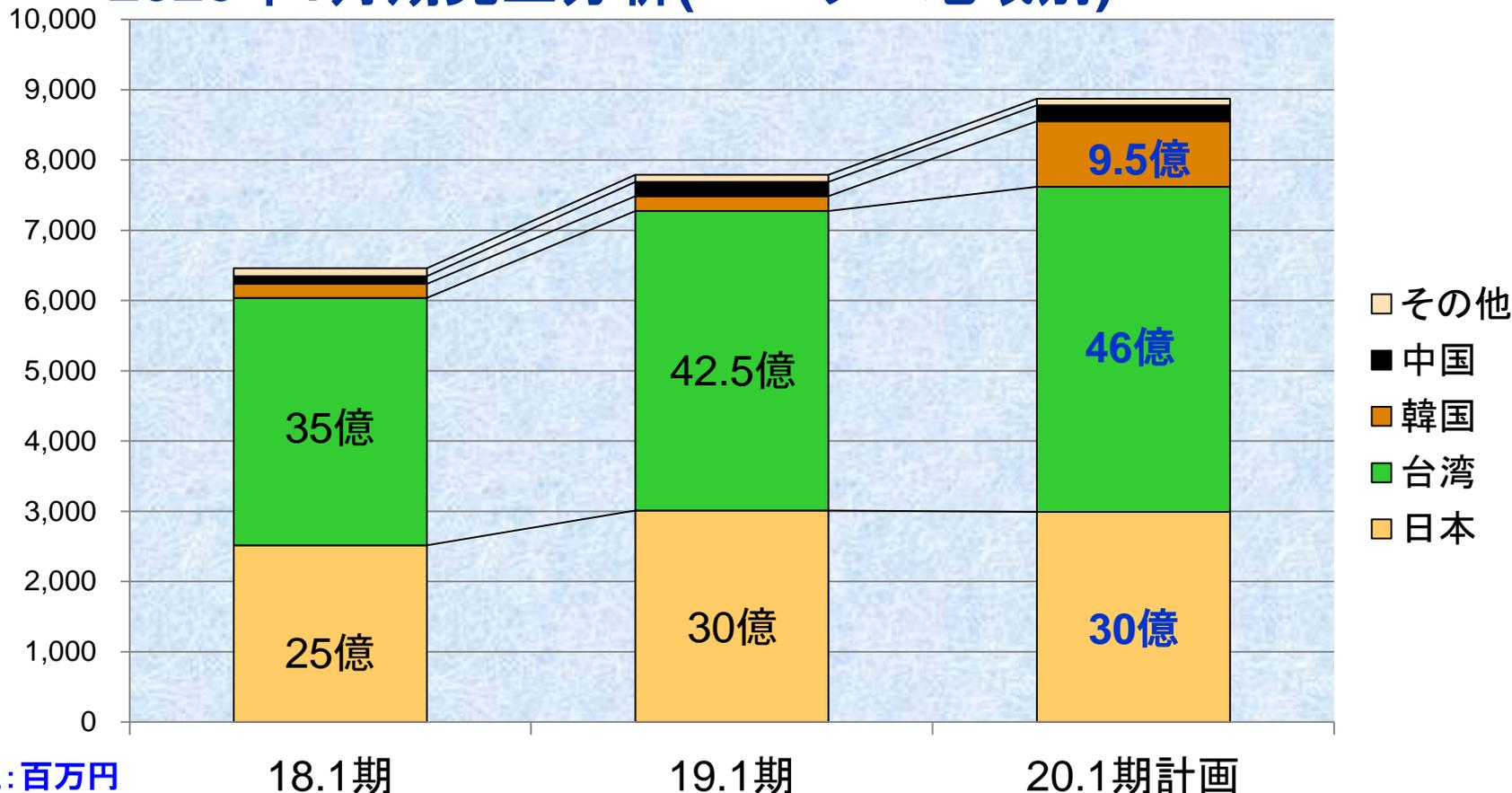
単位: 百万円



! 20.1期上期は経費先行するも下期には利益改善

※18.1期までは単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

2020年1月期売上分析(ユーザー地域別)



単位:百万円

18.1期

19.1期

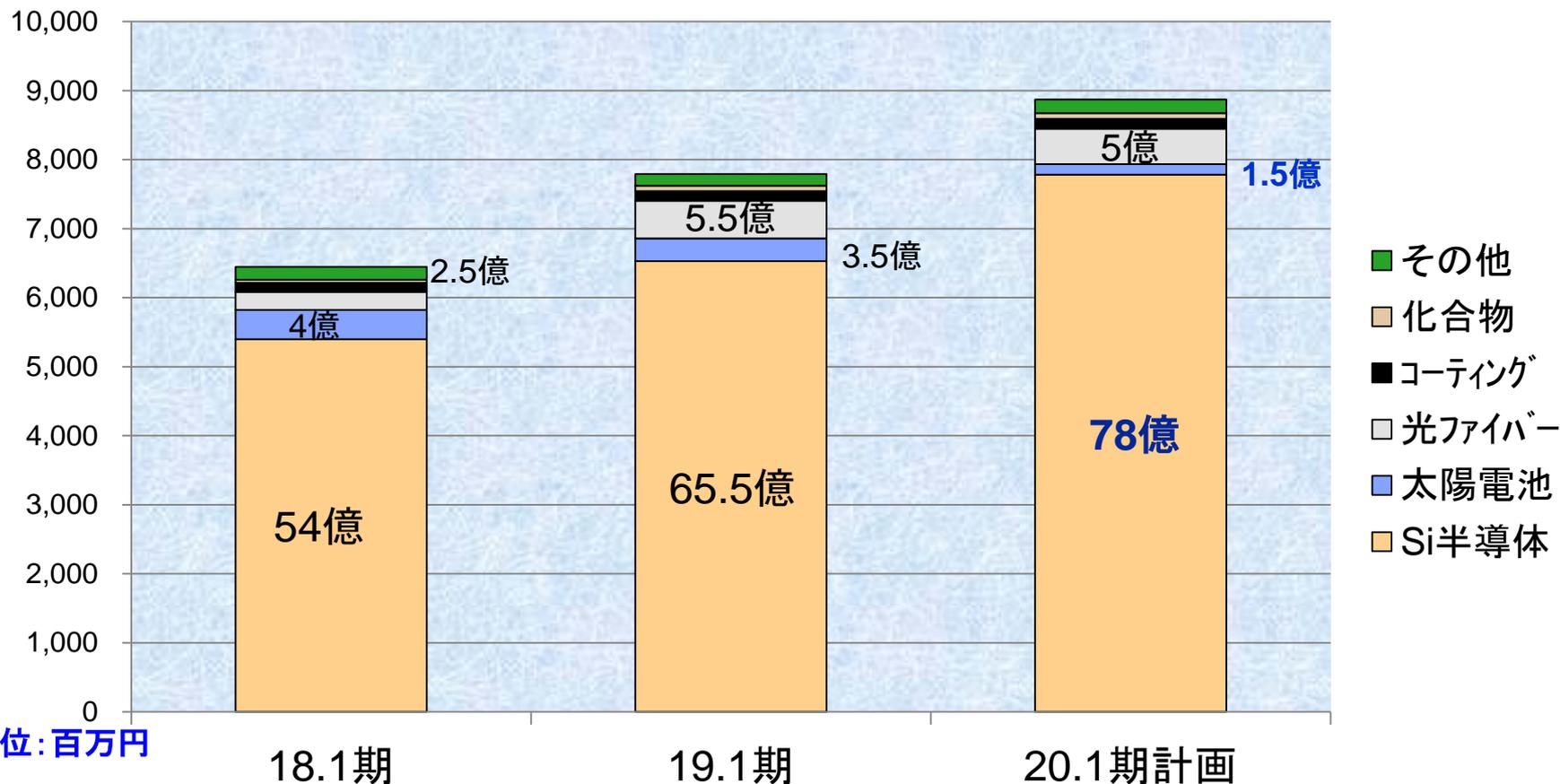
20.1期計画

※当社推定による概算値

！台湾向け売上の成長に加え韓国向け売上の拡大を目指す

※18.1期は単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

2020年1月期売上分析(製品用途別)

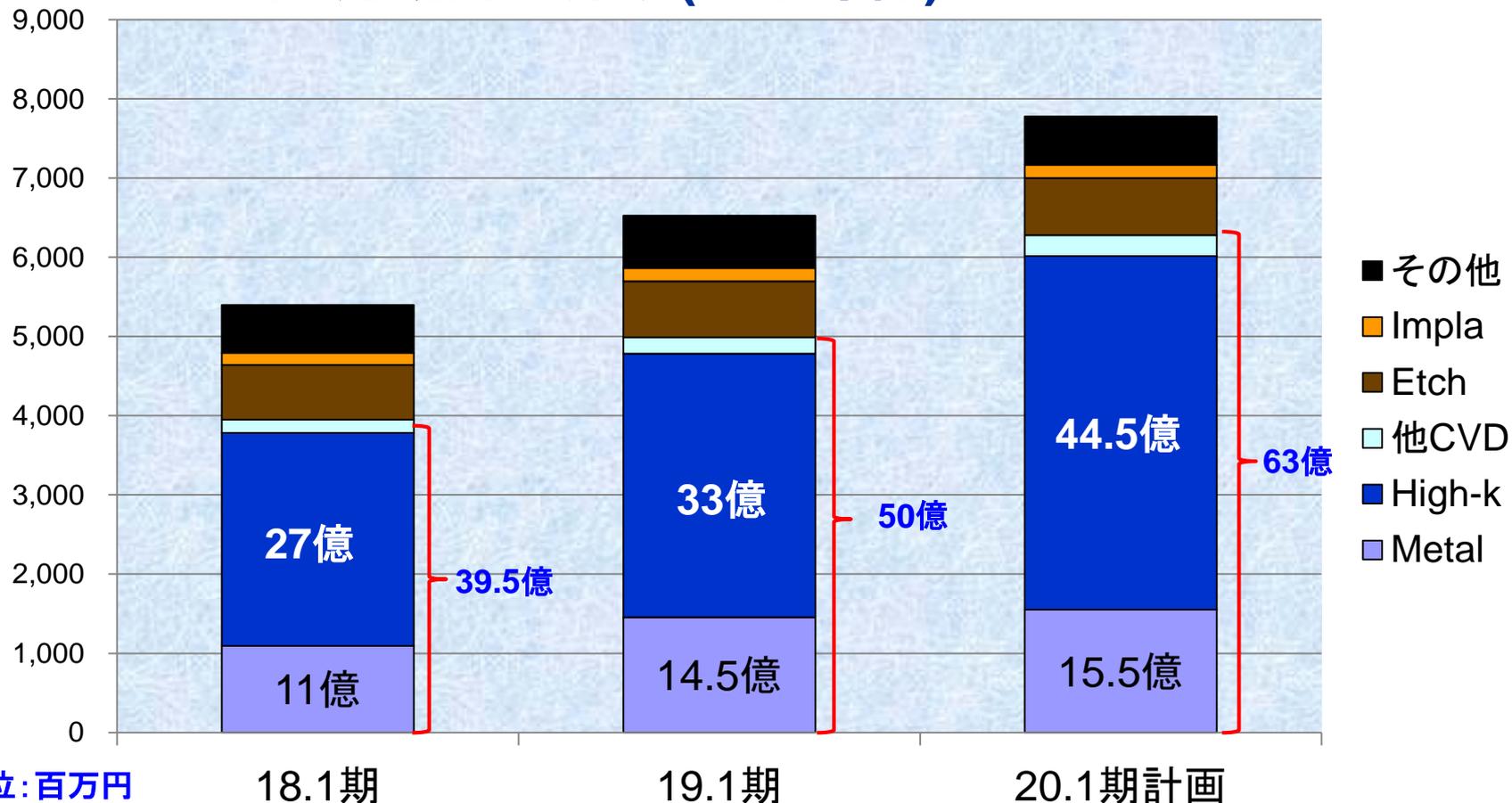


※当社推定による概算値

！ Si半導体材料は年度後半から成長を回復

※18.1期は単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

2020年1月期売上分析(Si半導体)



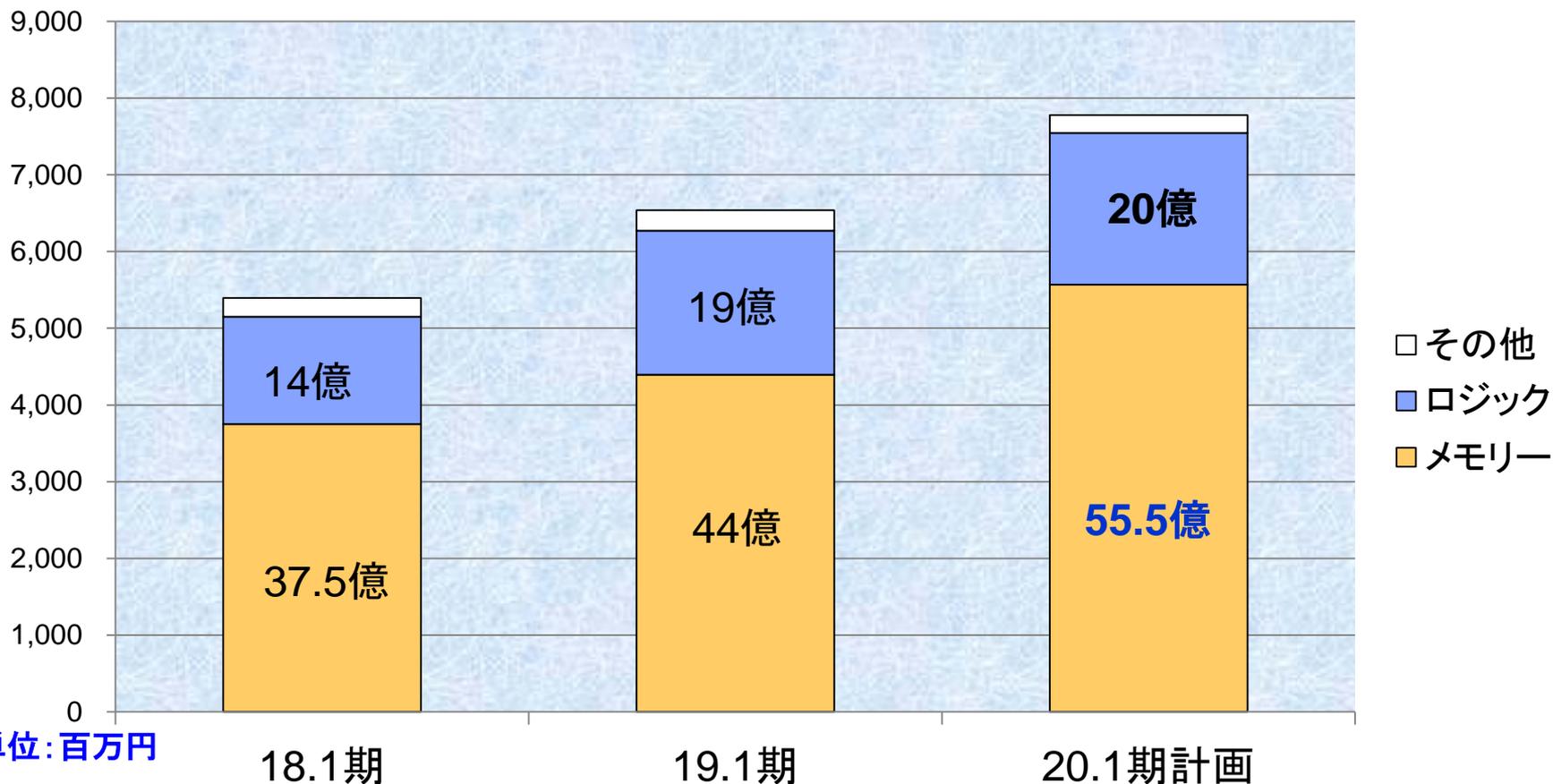
単位:百万円

※当社推定による概算値

! High-k材料、Metal CVD材料の継続的成長を見込む

※18.1期は単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

2020年1月期売上分析(半導体向け先別)



※当社推定による概算値

！メモリーは主に韓国向けの売上増による成長を図る

※18.1期は単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

3. 中期経営計画

中期経営計画の前提

1. 為替は107円/米ドルに設定 (20.1期営業利益感応度は1円≒2,300万円)
2. 予測される販売価格の変動は織り込み済み
3. 台湾子会社新工場は21.1期竣工見込みも各種費用は先行する見込み
4. 設備投資計画及び償却費推移(概算額・百万円)

	20.1期	21.1期	22.1期	3期合計
投資総額	2,311	1,752	629	4,694
償却費総額	714	886	943	—

5. 増員計画 15名前後/毎期の増員
6. 持分法損益 3年ともに約1,000百万円/年を持分法利益として見込む

中期経営計画(数値目標)



	19.1期実績	20.1期計画	21.1期計画	22.1期計画
売上高	7,792	8,830	9,950	10,840
営業利益	2,153	2,290	2,550	2,880
経常利益	2,931	3,260	3,520	3,850
当期純利益	2,267	2,470	2,580	2,840

中期経営計画(財務目標)

	19.1期実績	20.1期計画	21.1期計画	22.1期計画
売上高	7,792	8,830	9,950	10,840
営業利益	2,153	2,290	2,550	2,880
売上高増加額	—	1,037	1,120	890
売上高 営業利益率	27.6%	25.9%	25.6%	26.6%

安定した売上増を図る一方、利益確保も図る
 営業利益率は**25%超を維持することを目標**

今後の成長に向けての方策

外部環境

➤IoT・AIやSSD等の用途の拡大、5G通信導入による需要拡大
→短期的な調整はあっても中長期的には半導体の成長は継続

➤半導体微細化・高性能化により材料、プロセスは進化
→次世代半導体に向けた新材料ニーズ・高性能化の需要は継続

当社の取り組み

➤当社・台湾子会社における生産・開発能力向上

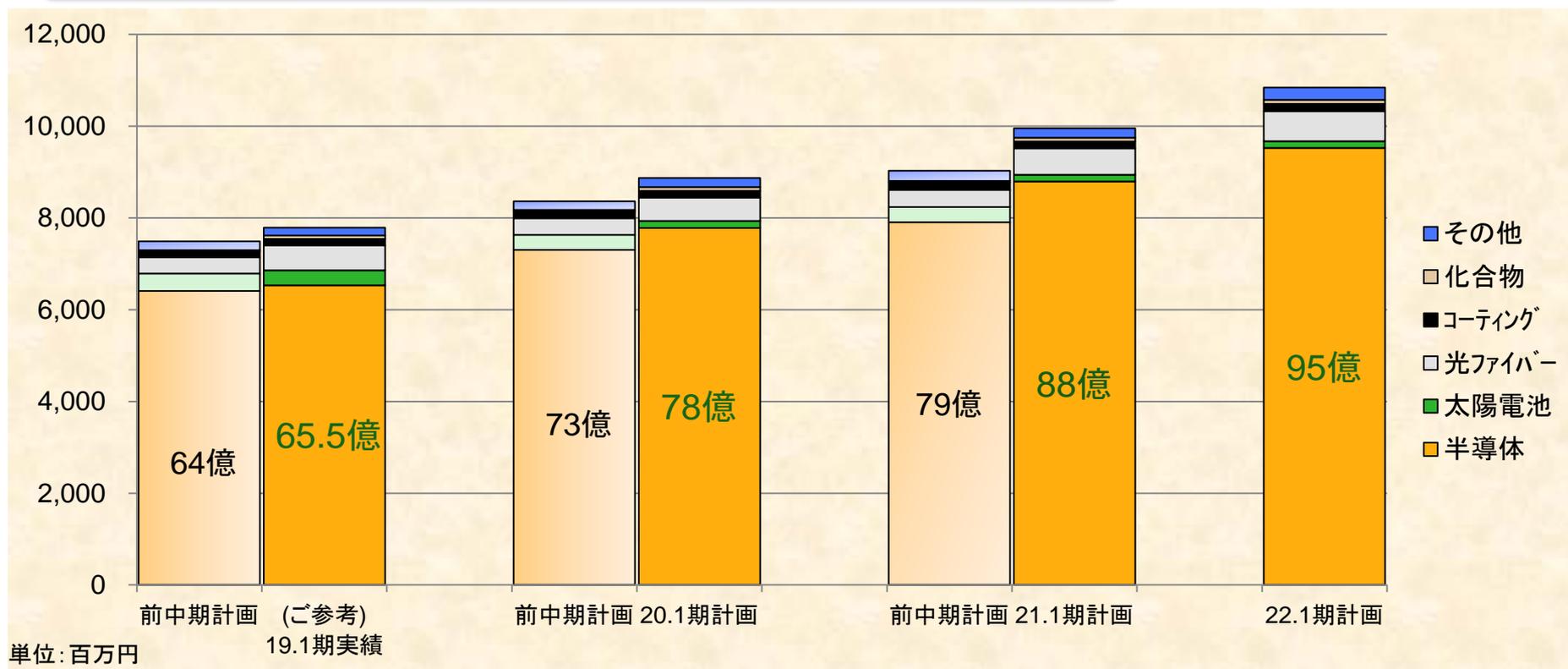
- ・台湾子会社新工場の早期稼働
- ・設備、人員への積極投資
- ・安全、品質管理体制の更なる強化

➤グループ内(台湾子会社・韓国関連会社)のシナジー強化

中期経営計画重点戦略：製品戦略

半導体向け材料を中心に継続的な成長を図る

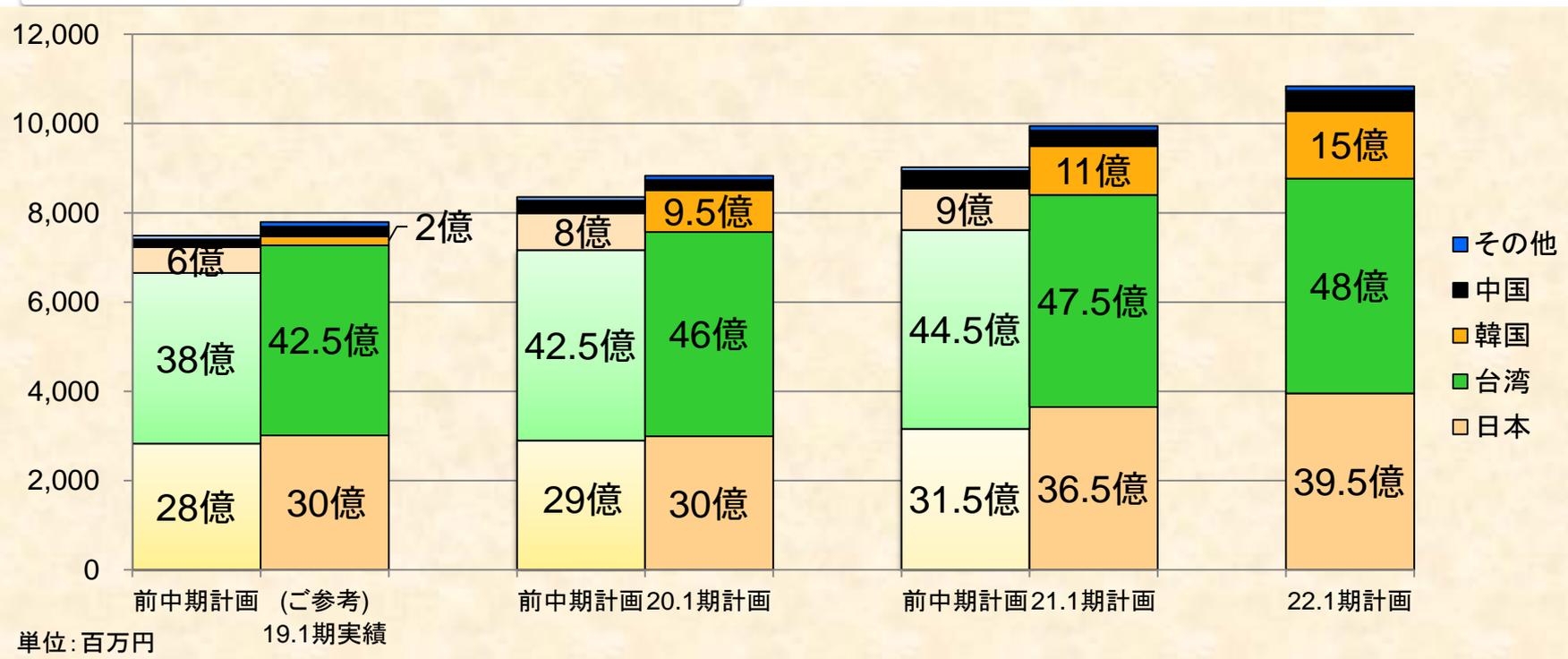
中期販売計画(製品用途別)※前中期計画との比較含む



中期経営計画重点戦略：地域戦略

19.1期韓国向け売上は立ち遅れるも今後の成長に期待
国内・台湾向け売上は安定成長

中期販売計画(地域別)



この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいております。
あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことをあらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先 : homepageinfo2@trichemical.com